



2025 年 5 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社ビースタイルホールディングス
代表者名 代表取締役社長 三原 邦彦
(コード：302A、東証グロース市場)
問合せ先 取締役経営管理本部長 加藤 勝久
(TEL. 03-5363-4400)

取締役候補者及び監査役並びに補欠監査役候補者の選任に関するお知らせ

当社は、2025 年 5 月 22 日開催の取締役会において、取締役候補者及び監査役並びに補欠監査役候補者について、下記のとおり 2025 年 6 月 24 日開催予定の第 6 回定時株主総会に付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 取締役候補者

(2025 年 6 月 24 日開催予定の定時株主総会に付議)

氏名	選任種別	当社現役職
み はら くに ひこ 三 原 邦 彦	重任	代表取締役社長（最高経営責任者）
ます むら いち ろう 増 村 一 郎	重任	取締役会長（最高執行責任者）
か とう かつ ひさ 加 藤 勝 久	重任	取締役 経営管理本部長
なな むら まちる 七 村 守	重任	社外取締役
つつみ かず こ 堤 和 子	新任	-

- (注) 1. 当社は、取締役候補者七村守氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。同氏の再任が承認可決された場合は引き続き同氏を独立役員とする予定であります。また、取締役候補者堤和子氏は、東京証券取引所の定める独立役員の要件を満たしており、同氏の選任が承認可決された場合は同氏を独立役員として同取引所に届け出る予定であります。
2. 取締役候補者堤和子氏は、藤井佐和子の通称で職務を遂行いたします。

2. 新任取締役候補者の略歴

(1) 氏名及び略歴

氏名 (生年月日)	略歴
つつみ かず こ 堤 和 子 (1968 年 3 月 28 日生)	1990 年 4 月 旭光学工業株式会社 入社 1994 年 10 月 株式会社インテリジェンス（現 パーソルキャリア株式会社） 入社 2002 年 9 月 株式会社キャリエーラ 設立 代表取締役就任（現任）

(注) 1. 取締役候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。

2. 新任取締役候補者は、社外取締役候補者であります。

(2) 選任の理由

堤和子氏は、企業経営者としての豊富な知識と経験、企業の人材戦略や組織開発の専門家として幅広い知見を有しております。当社グループの持続的な企業価値向上のためには同氏の幅広い経験及び資質が必要不可欠であると判断し選任しました。

3. 監査役候補者

(2025年6月24日開催予定の定時株主総会に付議)

(1) 氏名及び略歴

氏名 (生年月日)	略歴
ふく し たか のり 福 士 貴 紀 (1987年8月11日生)	2015年 1月 弁護士登録 2015年 1月 ヤフー株式会社 入社 2015年 9月 弁護士法人中村綜合法律事務所 入所 2019年 12月 監査法人アヴァンティア 入所 2023年 7月 公認会計士登録 2023年 7月 弁護士法人トライデント 入所(現任) 2024年 3月 株式会社X Capital 社外監査役 就任

(2) 選任の理由

当社監査役 須藤修氏がが身上の都合により2025年4月21日付で辞任したため、補欠として監査役1名を選任いたします。なお、辞任した監査役 須藤修氏は、会社法第346条第1項の定めにより、福士監査役候補者が選任されるまで監査役としての権利義務を有しております。

福士貴紀氏は、弁護士として企業法務についての豊富な経験と、公認会計士としての高い専門性を有しております。監査役として求められる公正・公平な判断力に加え、当社経営に対する適正な監査を実施するのに必要な経験及び見識を有していると判断し社外監査役として選任しました。

4. 補欠監査役候補者

(1) 氏名及び略歴

氏名 (生年月日)	略歴
やま もと く に こ 山 本 恭 仁 子 (現姓：吉田) (1973年3月14日生)	1998年 10月 監査法人トーマツ(現 有限責任監査法人トーマツ) 入所 2002年 4月 公認会計士登録 2012年 7月 同法人 パートナー就任 2022年 1月 監査法人Bloom 代表パートナー就任(現任) 2022年 11月 AMBL株式会社 社外取締役就任 2023年 6月 ケル株式会社 取締役監査等委員就任(現任)

(2) 選任の理由

当社は、現状監査役会設置会社として、監査役3名(うち、独立社外監査役2名)にて運営しておりますが、現在の監査役員数を欠くことになる事態が生じた場合、監査役会の機能が滞ることのないよう、補欠監査役の選任を付議するものであります。

山本恭仁子氏は、公認会計士として豊富な専門知識と経験を有しております。当社経営に対する適正な監査を実施するのに必要な経験及び見識を有していると判断し補欠の社外監査役として選任しました。

以 上